

IoT/M2M無線ネットワークの開発・サポート ～ 大規模化・低消費電力化を同時満足 ～

概要

IoT/M2M無線ネットワークの普及と共に下記課題が顕在化してきます。

- ▶ 長期間に渡る電子機器制御（端末電池の長寿命化）
- ▶ 膨大な数の収容端末の制御

当社は独自の無線通信プロトコルにより上記課題を克服し大規模・低消費電力IoT/M2M無線センサーネットワークシステムを提供します。

特徴

▶ 低消費電力化

間欠制御の最適化により装置の平均電力を最小化する独自の省電力化技術を提供

▶ 無線干渉回避

多元接続方式の最適化により膨大な数の端末（センサーノード）間の干渉を最小化する独自の干渉回避プロトコル技術を提供

▶ 低コスト化

汎用無線チップを利用し、その通信制御ソフトウェアを書き換えることにより、低コストでユーザ要求を満足

項目	Zigbee プロトコル	当社独自 プロトコル
機器の 電池持ち	9か月	7年間（顧客 要求満足）

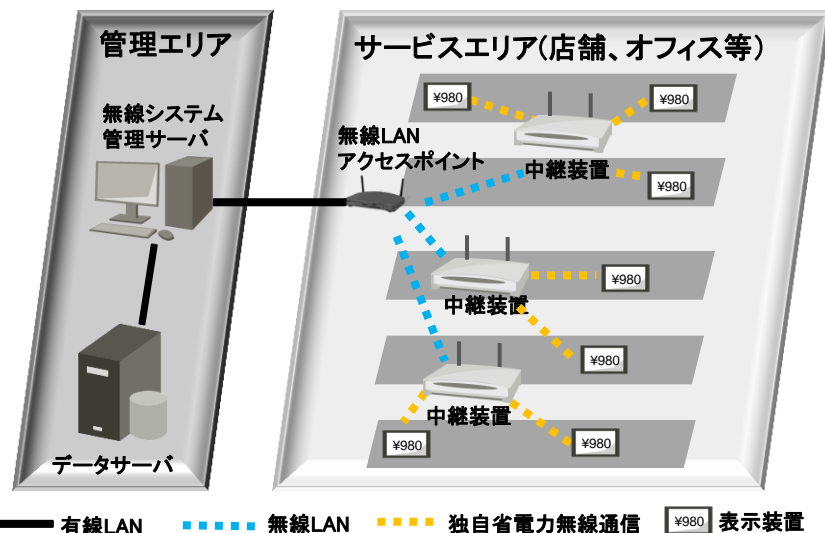
ご利用シーン

（例）電子棚札システム

商業施設内での小売価格を、販売環境に応じてリアルタイムに変更可能にし、顧客サービスの最大化を追求できます。

店舗側では設定価格を店舗内の電子棚札とPOSレジに無線ネットワークを介して転送します。

商品の売り上げデータを回収し対象企画の成果を分析/フィードバックします。



その他のご利用シーン

- ▶ **農場環境センシング**
(ぶどう農園、茶畑での気象(温湿度/日照/風)、CO2濃度等モニタ等)
- ▶ **ビデオ監視システム**
(防犯カメラ、ショッピングモール等でのビデオ監視など)
- ▶ **社会インフラ維持管理、スマートメータ**
(橋梁、トンネルなど建造物の劣化予測、スマートメータ等)

サポート内容

豊富な経験に基づく無線技術でお客様のシステム構築を様々なフェーズでサポートします。

